

贈呈したバスの目録を樋口会長（右から4人目）に手渡す竹中社長（左隣）と大垣市の大垣工業高で



大垣工高に マイクロバス

城山産業が寄贈

大垣市釜箇の城山産業は、創立九十周年を迎える大垣工業高校（同市南若森町）にマイクロバス一台（七百万円相当）を寄贈した。三十一日の創立九十周年記念式典に向けて、実行委員会が地元企業などに寄付を募り、同社が応じた。竹中幸三社長（モ）は「先代が大垣工業高OBなので愛着がある。少しでも役に立てば」と話した。

同校であった贈呈式で、竹中社長が実行委員の樋口武尚会長（モ）に

寄贈目録を手渡した。樋口会長は「この寄贈は大垣工業高に対する期待度の表れ。生徒らは徐々に成果を出してくれるはず」と期待を込めた。三年の新垣一肇生徒会長（モ）は「竹中社長の大垣を愛する気持ちや、地域の人に喜んでもらいたいという気持ちがありがたい」と話した。

バスは全長約七メートル、二十九人乗り。学校行事や部活動で活用するという。（言本章紀）

